

地域の魅力と安心を**包む**



ぼうさい
防災観光
かんこう
ふろしき
プロジェクト

NPO 法人

燃えない壊れないまち・すみだ支援隊

▶ 活動の経緯／ふろしきの機能

なぜ 防災マップを **ふろしき** に? HISTORY

ある学生が卒業研究で取り組んだ、「町内会オリジナルの防災マップ」づくりから始まりました。地域の避難情報にプラスして、どんな情報を載せようか、何度かワークショップを開催しながら、防災マップを完成しましたが、それと同時に、そもそも「防災マップしたいを普段から目にする機会」がなかったことに気がつきました。

地域オリジナルの 防災マップづくり がスタート



やぶれたり
水に弱かったり

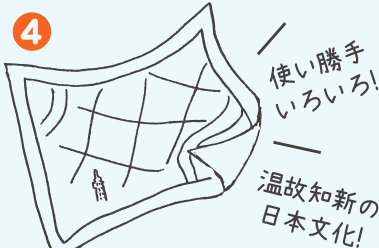
せっかく作った地図は
大きい紙だったので
扱いが大変だった…



防災マップじたいも
日常に目にしてもらうため



NPOと学生でいろいろ
アイデアを出し合い…



防災情報と
観光情報を入れた
絵地図ふろしき案に!

地震も台風も、自分では防げない
でも、災害のことを知って、「自分の命を自分で守る」ことはできる
自分の住んでいる地域を知ることからはじめませんか?

もっと身近に、防災マップを。

水をはじく

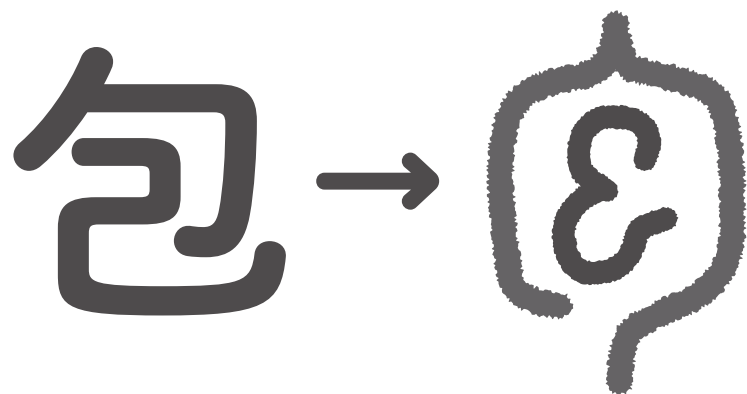
水を運べる

防災マップ+ふろしき=
防災観光ふろしき
誕生!



学校はどこに
あるかな?





包 = 人が身ごもって、
胎内に胎児がやどっている形

包むというふろしきの**日本文化の知恵**を
学びながら、地域の魅力と共に、災害リスク
も認知するための防災学習の普及。
すみだの子どもたちの災害に負けない
防災力と郷土愛を育む



ワークショップ 活動実績

- ・ 第一寺島小学校(2018.6.29)
- ・ 梅若小学校(2018.9.1)
- ・ 第四吾嬬小学校(2019.7.27)
- ・ 東向島フレンドリープ ラザ (2019.10.8)
- ・ ガルキヤバ ソin寺島2019(2019.11.17)
- ・ 隅田フレンドリープ ラザ (2020.2.21)

▶ 今後の活動目標

① 小中学生に向けた 「防災学習」モデル授業実施

<指導のねらい(例)>

- ①地域の魅力を知り、災害リスクの理解する
- ②普段でのふるしきの活用方法を理解し、自分で使い方を考える

<構成(例)>

- ①学習の課題をつかむ
- ②調べて学ぶ：地図を読み解く
- ③試して学ぶ：ふるしきを使ってみる
- ④学びを振り返る



墨田区教育委員会が実施する
「墨田区学校支援ネットワーク事業」
を利用し展開予定。

② 中高生に向けた 「防災アイデア会議（仮）」開催

墨田の防災に関する地域の課題を知り、自分たちの問題としてアイデアを出す
普段交流のない人とコミュニケーションをとる



墨田在住、もしくは通学している
中高生にむけて、アイデアの声を広
く集める機会をつくります。

資金調達のためチャレンジ中！



寄付者募集

ふるさと納税で
応援できます！

令和3年度卒業の墨田区内小学校6年生に卒業記念品として「防災観光ふるしき」を寄付し、すみだの子どもたちに「防災学習」の普及をめざしています。

すみだの夢 防災観光ふるしき 検索



募集期間：2021年12月31日(金)まで



墨田区らしい
返礼品は必見!

このプロジェクトは
令和3年度すみだの
夢応援助成事業です



モデル協力：すみだ子どもPR大使